

経営比較分析表（令和4年度決算）

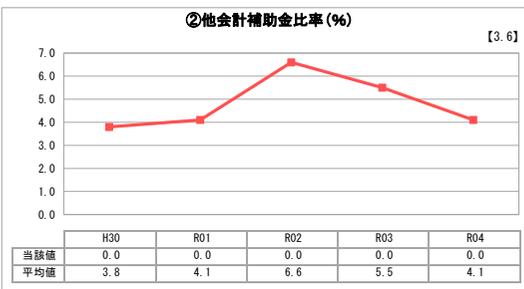
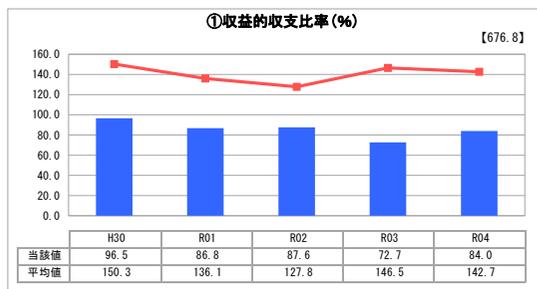
長崎県長与町 掃里駐車場

業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法非適用	駐車場整備事業	-	A2B2	非設置
自己資本構成比率(%)	種類	構造	建設後の経過年数(年)	
該当数値なし	都市計画駐車場	地下式	43	

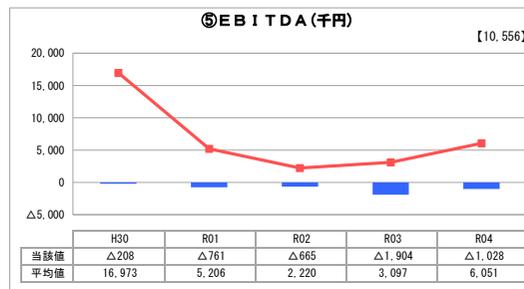
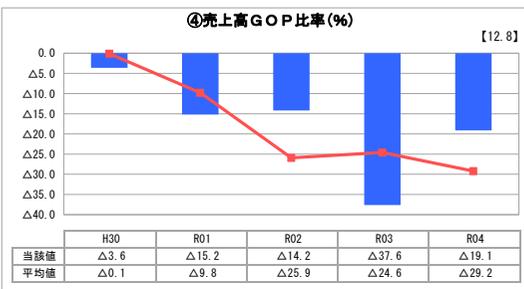
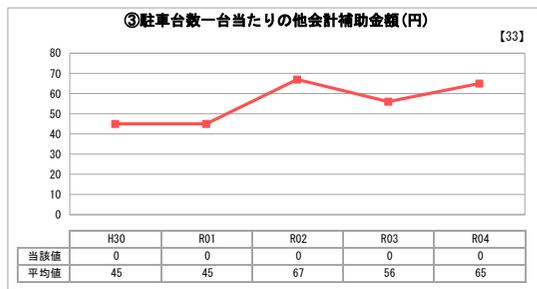
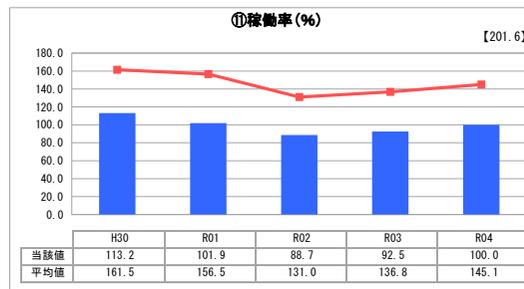
立地	周辺駐車場の需給実態調査	駐車場使用面積(m ²)
公共施設	無	1,303
収容台数(台)	一時間当たりの基本料金(円)	指定管理者制度の導入
53	100	無

グラフ凡例	
■	当該施設値（当該値）
—	類似施設平均値（平均値）
【	令和4年度全国平均

1. 収益等の状況



3. 利用の状況



2. 資産等の状況

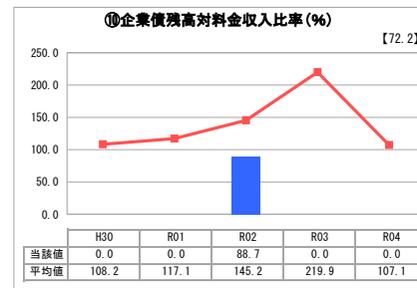


⑧敷地の地価(千円)

91

⑨設備投資見込額(千円)

2,000



分析欄

1. 収益等の状況について
 収益的収支比率については、昨年度よりも上昇しているが、赤字が続いている状況である。
 料金形態は、現状の水準を維持することとするが、利用状況や近隣の類似駐車場の状況を確認し、経営改善の取り組みを行う。

2. 資産等の状況について
 建物及び設備については、平成29年度に劣化状況調査を実施した。その結果、緊急性の高い改善箇所は見られなかったが、設備等の更新が必要な箇所がいくつかあがられた。今後は、大規模な設備投資は行わず、日常的な維持の対応を行う。

3. 利用の状況について
 稼働率は、令和4年度は100%となり、令和2・3年度において下回っていた状況から回復している。
 近年、近隣商店街の店舗閉鎖や民間駐車場が新設されているが、大型マンション等の建設により、一定の需要が見込まれている。

全体総括
 上部施設が公共施設であり、他用途転換による有効活用が難しいため、当面は、事業を継続していくことが望ましい。
 今後も一定水準で収入が確保できる見通しであるが、大規模な設備投資は行わず、現在のサービス水準の維持に努める。